

相馬市立中村第一中学校だより



螢雪の功

令和6年8月30日発行
文責 高瀬 永志

昨年よりも長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な姿が学校に戻ってきました。休み中、大きな事故、事件もなく、有意義な夏休みが送れたようです。休みを振り返ると、部活動、特設駅伝、英語弁論などの練習で、汗を流して、頑張る姿が見られました。中体連上位大会の結果は下記の通りです。がんばってきた選手たちの努力を称えるとともに、支えていただいた保護者の皆様に感謝いたします。

2学期は長く、大きな行事や様々な活動があり、さらに学習を深め、成長する機会となります。自分の可能性を信じてさらに向上を目指し、挑戦する時期です。毎日の授業や部活動、学校行事などで仲間とともに学び合い、さらに自分の良さを見つけ、互いにその良さを發揮し合って、伸ばしていくよう学校生活を送らせたいと考えます。長い2学期、大きく成長することを期待します。



県大会、東北大会で輝きました

7月22日～25日に開催された県大会では、日頃の練習の成果を発揮し、それぞれの部の子ども達が、県内各地で熱戦を繰り広げました。(各部の詳細はブログをご覧ください)

☆栄光をたたえて

女子バレーボール部 県大会準優勝
水泳400m自由形 穴久保さん
県大会3位 東北大会8位

さらなる高みを目指した東北大会

穴久保さんは山形市総合スポーツセンター屋外プールで行われた東北大会にて8位入賞を果たしました。女子バレーボール部の東北大会は青森市マエダアリーナで行われました。一回戦青森代表の沖館中にセットカウント2-0で勝ちあがり、全国大会進出をかけた試合では、山形六中と激しい接戦の末、惜しくも敗れました。これまで仲間とともに力を合わせて、一つの目標に向かって流してきた汗と涙は、今後の人生に必ずプラスとなるでしょう。ここまでがんばってきたことを自信にして、一人一人次の目標に向かって進むことを願っています。

英語弁論大会に3名が出席

28日に小高区浮舟会館にて、相馬地区中学校英語弁論大会が開催されました。本校からは暗唱の部に3名の生徒が参加しました。5分近い内容の英文の意味を理解したうえで暗記し、一つ一つ英語の正確な発音を習得しながら、物語の内容が聞き手に伝わるよう表現するという難易度の高い活動であります。夏休み中の練習、努力があったからこそできるものです。3人とも本番では各学校の代表に引けを取らない堂々としたスピーチをすることができました。この経験は、英語力の向上だけでなく、視野を広げ、大きな自信につながったことだと思います。

発表者とタイトル

1年	鳥畠さん	Kiki's Delivery Service
2年	木村さん	Can Anyone Hear Me
3年	塙田さん	The Spider's Thread



来週の予定

- 9月 2日 (月) 教育相談週間 (6日まで短縮日程、4日のみ通常日程)
- 3日 (火) 防災給食 残菜調べ 第4回PTA役員会 18:00～
- 4日 (水) 情報モラル教室 PTAあいさつ運動 7:30～ ノーベル活デー
- 5日 (木) 放射線教室 1年
- 6日 (金) 駅伝壮行会 (放課後)

※ 台風10号が迷走して進んでいますので、この週末も気象情報に注意しながら、身の安全を優先して過ごすようにお願いします。警報が出た場合は、部活動の練習は中止とします。

1学期の授業の様子から